

KATSUSHIKA HOKUSAI

北斎漫画が

わらび座創立70周年記念作品

脚本・演出：マキノノゾミ
作曲：八幡茂
振付：新海絵理子
制作：わらび座

未来が求めるのは、

北斎的人間かもしれない

富嶽三十六景 神奈川沖
浪裏



八戸クリニック街かどミュージアム 10周年記念特別公演

2023年
9月13日
水曜日

時間 開演 18:30 開場 18:00
会場 八戸市公会堂 大ホール
チケット 【1F 全席自由】 ▶ 一般 ¥2,500 ▶ 高校生以下 ¥1,000
(当日各 500円増 ※未就学児の入場はご遠慮ください)

街かどミュージアム関連企画展

木版画でみる
ジャポニスム
9/23—11/19
『北斎漫画』も展示

チケット販売

- 八戸ポータルミュージアムはっち
- ラピア
- 八戸市公会堂
- GETTIS
- 八戸市南郷文化ホール

<お問い合わせ>

八戸クリニック 街かどミュージアム
0178-32-7737 (10:00-17:00 月・火休館)

共 催：はちのへヒストリア × 八戸クリニック街かどミュージアム

後 援：八戸市教育委員会、八戸市文化協会、青森県文化財保護協会、八戸ペンクラブ、デーリー東北新聞社、東奥日報社
青森放送、青森朝日放送、青森テレビ、八戸テレビ、コミュニティラジオ局 BeFM

稀代の絵師・葛飾北斎と 人生を共にした周囲の人々との知られざる物語。

魂の傑作『富屋重三郎』はなぜ生まれたか。



知らない道を歩こう
自分だけの道を
今日から歩いてみよう



時は江戸後期、鉄蔵のちの葛飾北斎
32歳の春。版元の葛屋重三郎がおこと
を鉄蔵に引きあわせる。家族を亡く
して生きる張り合いを失っていた
おことだが、日本一の絵師になりたい
と夢中で絵を描く北斎の姿に、いつ
しか自分の夢を重ねていく。
「ものには何でも色と形がある。その
一瞬の姿をこの手で写し取れた時、
たまらなく愛おしくなる。なんて楽し
い、なんて嬉しい。それが絵師の仕事」
戯作者・左七(曲亭馬琴とコンビを
組んでヒット作を飛ばすが、作品の
方向性を巡って大げんか。
娘のお菜も鉄蔵に似て絵のことが
好きでたまらない。せつかく結婚
したのに亭主の絵をけなして離縁
させられてしまう。
そんな2人を支える妻・おことだが
突然の病に倒れてしまう。おことの
ために一世二代の絵を描こうと決心
する鉄蔵だが、はたして絵を完成
させることはできるのか。そして
左七との関係は…。

どーにかしてやるぜ、この男!

Staff

脚本・演出
マキノノゾミ

静岡県浜松市出身。同志社大学文学部
卒。劇団M.O.P.主宰(1984年旗揚げ・
2010年解散)。外部の舞台へも作・演出
と幅広く活動中。2002年度後期NHK
連続テレビ小説「まんてん」脚本を担当。
芸術選奨文部大臣新人賞、読売演劇大
賞優秀作品賞、紀伊国屋演劇賞個人賞、
京都府文化賞功労賞ほか受賞多数。

作曲 / 八幡 茂
振付 / 新海 絵理子
美術 / 高橋 知佐
照明 / 志村 拓
音響 / 福地 達朗
衣装 / 市橋 幸恵
小道具 / 平野 忍
ヘアメイク / 我妻 淳子
『八方観み鳳凰岡』美術資料協力 / 岩松院

Cast

鉄蔵(葛飾北斎)役
鈴木 裕樹

秋田県大仙市太田町出身。2009年わらび
劇場でのミュージカル「坊っちゃん!」で、
熱血青年教師の山嵐役に好評を博す。
わらび座ミュージカル「げんない」では
吉次郎(のちの司馬江漢)役、小田野直武役
を務め、近年のわらび座ミュージカルでは、
「為三さん!」の成田為三役、「KINJIRO!」
の二宮金次郎役と主演を演じる。

曲亭馬琴 / 内田 勝之
おこと / 遠藤 浩子
お菜 / 川井田 南
勝川春好他 / 黒木 友宜
葛屋重三郎他 / 千葉 真琴
弟子他 / 山田 愛子
お百他 / 村中 琉奈
お路他 / 三浦 叶子

公演に関するお問い合わせ

一般社団法人わらび座 公演事業部

〒014-1113 秋田県仙北市田沢湖卒田字早稲田 430
TEL>0187-44-3332 <FAX>0187-44-3318
<Mail>info@warabi.or.jp <WEB>https://www.warabi.jp/

わらび座とは

わらび座は民族伝統をベースに、多彩な表現で現代の心を描き、日本のオリジナルミュージカル
を上演する劇団です。1951年2月創立。現在、5つの公演・グループで年間約800回の上
演を行っています。その他にも、民族舞踊・太鼓・演劇など、様々なワークショップの豊富
な実績があります。また秋田県仙北市には劇団の本拠地として「あきた芸術村」を展開。常設
公演を行う「わらび劇場」を中核としながら、温泉、ホテル、地ビール、体験工房、農園等か
らなる国内オンリーワンの複合文化施設として高い評価をいただいています。